

科目	創造設計製作 (Creative Design and Production)		
担当教員	石崎 繁利, 尾崎 純一		
対象学年等	機械工学科・3年C組・後期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	工学複合プログラム		JABEE基準I(1)
授業の概要と方針	与えられたテーマに従い, 班ごとに作品を製作する。作品の設計・製図・製作を行なうことにより創造性, 計画性を養う。また, 製作した作品について発表会を行うことでプレゼンテーション能力を養う。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	与えられた課題に対して, アイデアを盛り込むことができる。		与えられた課題に対して, アイデアを盛り込むことができたかを作品およびレポートで評価する。
2	製作する作品の図面を作図できる。		製作する作品の図面を作図できたかを組立図と部品図を提出させて評価する。
3	工作機械を使い, 必要な部品の加工をすることができる。		工作機械を使い, 必要な部品の加工をすることができたかを作品およびレポート, 授業の取組みで評価する。
4	計画的に製作を行なうことができる。		計画的に製作を行なうことができたかを作品およびレポート, 授業の取組みで評価する。
5	発表会で製作した作品について聞き手にわかりやすく説明することができる。		製作した作品について聞き手にわかりやすく説明することができるかを発表会で評価する。
6	作品の製作に関する内容を具体的にレポートにまとめることができる。		作品の製作に関する内容を具体的にレポートにまとめることができるかを提出されたレポートで評価する。
7			
8			
9			
10			
総合評価	レポート70%, 製作した作品20%, プレゼンテーション10%で評価する。100点満点で55点以上を合格とする。		
テキスト	プリント		
参考書	機械製図: 林洋次(実教出版) 機械要素設計: 吉沢武男(裳華房) 機械工学必携: 馬場秋次郎(三省堂)		
関連科目	設計製図, 機械実習, 機械設計		
履修上の注意事項			

